

基本データ

日時：2019/04/16 16:30-18:00

場所：京都教育大学 D1、D6講義室

運営体制：

職員 2名 | 学生委員12名 | TA 11名

参加者数：111名(新入生) Teaching Assistant
受講生のサポート役です

目的/概要

生協でPCを購入した新入生が対象の講座です。2つの教室でそれぞれ先輩が講師・スタッフとして授業を行います。全8コマで、平日コース(毎週火木)と土曜コース(1日2コマずつ)があります。

コンテンツ

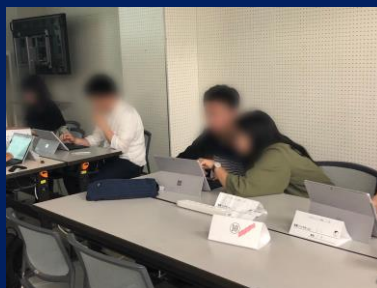
<コンテンツ例>

- ・教員を目指す先輩の経験から学ぶ
- ・Word/Excel/PowerPointの基礎/実践
- ・メールマナー学習
- ・学んだ内容の発表会

01 先輩が話すから 質問もしやすい!

一人ひとり丁寧に接します

この講座は、すべて学生が前に立って授業を行います。先輩が話すので参加者も親近感を持ちながら話を聞いているようでした。また、講師以外にもTAというスタッフがたくさんいます。各班に一人ずついるほか、ぐるぐる周って様子を見る人もいます。誰一人取り残さないよう、困ったり悩んだりしてる参加者にすぐ気づき、助けられるように工夫されています。

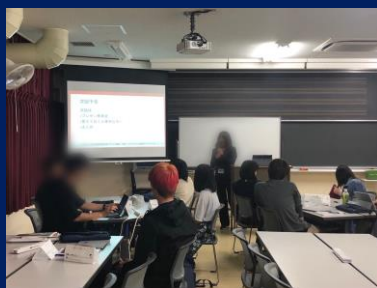


分からないところはすぐに聞けます。スタッフ側も参加者に目が行き届きやすいです◎

02 教育実習、将来まで 見据えた内容

コトモノコト提案の最後のコト

入学前の大学生活説明会では、なぜPCが必要なのか学生が実感を持って伝え、京教生におすすめのPC提案がされました。PC講座は、教育実習での指導案や教師になったあとの学級通信作成など、PCを今後どのように使うのかを具体的に提示し、実践の機会にしています。2回生から4回生までのスタッフで協力し、組合員の将来に目を向けて活動できているところもいいですね。



講師のスタッフはスーツで前に出ます。まるで本物の先生のようにです!

03 みんなで振り返り

次はもっとより良いものにしたい!

毎回授業後は参加者にアンケートを実施し、職員も交えてスタッフ全員で振り返りを行います。話し方や伝え方など、改善できる点は次に生かします。アドバイスを通して互いに高めあっており、教師を目指す学生スタッフ自身の成長にもつながっていると思います!



実際のアンケートフォームと振り返りの様子。参加者の理解度に応じて次回のやり方も考えます。

今日の講座は楽しかったです

